

お誕生日おめでとうございます



11月	中田トモエ様	大13.11.03	79歳
	菊地 勝様	昭18.11.03	60歳
	草木原幸二様	大13.11.07	79歳
	飯田ウミコ様	大07.11.14	85歳
	吉村 一子様	昭11.11.15	67歳
	赤木 久子様	昭11.11.06	67歳
	中道ラクエ様	大06.11.21	86歳
	吉田スガノ様	大08.11.24	84歳
	長岡 チヤ様	大10.11.29	82歳
	大西ヨシ子様	大01.11.28	91歳
	前田 ウト様	大06.11.30	86歳
	久保ハルミ様	大04.11.06	88歳
	浅井スマ子様	昭02.11.08	76歳
	森下キヨカ様	大14.11.14	78歳
	山本トモエ様	大11.11.17	81歳
	岡本 好延様	大05.11.20	87歳
	竹田サツキ様	大06.11.20	86歳
	宮崎萬亀子様	昭06.11.23	62歳
	吉田 徳茂様	明43.11.24	93歳
	鷹羽ヒナエ様	大04.11.30	88歳

12月	岡山 安夫様	昭11.12.01	67歳
	尾崎ヨネコ様	大11.12.09	81歳
	川村 幸様	昭05.12.14	73歳
	桑原フサ子様	大06.12.20	86歳
	伊田 京助様	昭09.12.24	69歳
	山田 熊雄様	大04.12.14	88歳
	二宮 恒二様	大06.12.03	86歳
	岡本 幸子様	昭07.12.01	71歳
	浅海マツエ様	大10.12.03	82歳
	浅井トキワ様	明40.12.03	96歳
	和喜田好夫様	大15.12.04	77歳
	北原 明子様	大12.12.06	80歳
	輔田 千江様	昭05.12.10	73歳
	池田 ヒデ様	大06.12.30	86歳

1月	岸本 廣子様	昭19.01.05	60歳
	尾崎 すわ様	大06.01.07	86歳
	伊藤サキエ様	大11.01.10	81歳
	嘉新シズコ様	大02.01.19	90歳
	中道ミヨコ様	大13.01.27	79歳
	末廣 荘吉様	昭03.01.02	76歳
	新田 松枝様	大06.01.02	87歳
	山北ハルミ様	大05.01.03	88歳
	加藤 富枝様	明41.01.11	96歳
	松野ハナ子様	大07.01.15	86歳
	中尾 知恵様	明40.01.17	97歳
	若井ツルエ様	明44.01.18	93歳
	入江マツエ様	明40.01.20	97歳
	木村 幹雄様	明42.01.29	95歳
	井上トシヲ様	大03.01.29	90歳
	大崎キミ子様	大12.01.30	81歳
	堀金 亀一様	明44.01.15	93歳

(入所・短期入所・通所リハビリ利用者)



**見猿聞か猿言わ猿**・・・他人の欠点は、見ず、聞かず、言わないでいるということ

**猿のしり笑い**・・・自分の欠点に気づかず、他人の欠点をあざ笑うこと

**猿も木から落ちる**・・・名人にも失敗がある。どんな人にも間違いはある

**猿真似**・・・意味をよく考えもしないで、人の言葉や行動を、そのまま真似すること

**猿に木登り**・・・上手な人に教え込もうとする、見当違いなこと

**猿知恵**・・・賢そうだが、どこか抜けている考え

**猿芝居**・・・すぐにごまかしが分かってしまうような、浅はかなたくらみな、

**今年申年です。見ざる、聞かざる、言わざるの人も、見て、聞いて、言っちゃう人も、今年一年頑張りましょう。**

**申年にちなんだことわざ**

復帰職員紹介



なんぐん館 療養部門長 岡原 美幸

新しい年を迎え、本年も昨年同様宜しくお願い致します。さて、私事ですが、一昨年待望の第3子が生まれ、育児休暇から復帰しました。この歳になつて育児休暇を頂けるとは思っていませんでしたが、何とも充実した、健康的な休暇になりました。休暇明けに、療養部門長という大役を引き受け、施設経験もなく本当に引き受けて良かったのか、私も未だ不安でいっぱいですが、スタッフの皆さんに一番迷惑をかけることのないよう、引き受けたからには、一つ一つ乗り越えて、何年かかかるか分かりませんが岡原らしいと言われようように、期待して下さいる方に恥じないよう頑張ろうと思っております。誰にでもチャンスがあり、やる気と熱意があれば、きっと成し遂げることができると、後に続く有志へ伝えられたらと思います。



なんぐん館 支援相談員 梶田 信博

「低髄液圧症候群」、これが一年間仕事を休まなければならなくなった私の病名です。骨髄移植のために髄液を抜き取った後の人によく見られる症状に似ていることから発見された病気で、髄液を抜くと、髄液圧が下がり頭部まで髄液が上がりにくくなる。そのために髄液で浮かんできた脳が下がり、色々な障害が出てくるらしい。私の場合は、何か強い衝撃により髄膜に穴が開き、そこから髄液が漏れだしているというものでした。ブラッドパッチという、自分の血液を脊髄に流して穴をふさぐ簡単な手術をしたのですが、術後二、三週間はとても体調が良くならず、何を食べてもおいしいというような状態になりました。その後、今までの体調の良さが嘘のように体に痛みがあらわれ調子が悪くなりました。トイレに行くのがやっと、入浴は妻に手伝ってもらいました。食欲もなくなり、一日一食という日が続きました。(全然やせなかつたけど)

だから、今、職場復帰できていることが、自分でも信じられないくらいです。



なんぐん館 2階介護職 沖平 登紀枝

働けることの喜びを働けなくなつて初めて知りました。それと同時に、動けない人の苦しみも知ることができました。この気持ちを忘れず、利用者の気持ちになつて考えることの出来る職員を目指していきたいと思ひます。最後になりましたが、突然一年間もの休職をしてしまい、デイ・ケアならびになんぐん館の職員の方々には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。

我が家に、家族が一人増え、喜んだのもつかの間・・・夜は眠れずどうなるのかと、はんべそをかいたり、笑ったり、今では、立つた！歩いた！転んだ！と毎日大騒ぎです。自分が親になって、親の気持ちがあると云いますが、その通りだと思います。初めての出産、育児で”あつ”という間の一年でしたが、母親の有り難さが身にしみた一年でもありました。これから、仕事、子育て頑張ります。